

保健師職能委員会だより

第3号

平成25年3月発行



今年度も残すところ、およそ1カ月となりました。保健師の皆様にとって、この一年はどんな年でしたか？次年度も、保健師職能がますます輝けるよう、職能委員もがんばっていきます！

去る平成24年12月8日（土）には、保健師職能集会を開催しました。市町、保健所、県庁、病院、一般事業所など県内各機関から46名の参加がありました。

「やっぱり保健師活動っておもしろい！」

～今の私、これからの私、元気に活動し続けるために～

残念ながら参加できなかった皆さんにも様子をお伝えします。



まず最初に、長浜市健康福祉部地域包括支援課の北川幹子さんから保健師コンサルテーション研修の中間報告をいただきました。



私は高齢者に対して苦手意識があったけど、これを機会に向き合っていこうと思った。

b y 北川



引き続き、京都光華女子大学健康科学部看護学科教授の堀井とよみ氏を迎え、「楽しい保健師活動を！」と題してお話いただきました。堀井さんからは、力量形成の重要性について講義をいただきました。

キャリア形成は自己投資と比例。キャリア研修への参加を。全国的ネットワークを作る。
保健師に忍び寄る危機を考えよう。





最後にグループワークのまとめを三上さんからいただきました。

今日はここに来ている人たちが楽しそうに話していたことが印象的だった。中堅期にみんな動かなくてはいけないと思っている。来年もコンサルテーションも実施しますので、協会員だけでなく、みんなで学びあいましょう。



ほかの職種ならわからないことも保健師同士なら分かり合えるので、職能の場で問題解決をしていきましょう。



来年度に向けて

- 今後の保健師が目指す基本的方向性
 - 1、地域の特性をいかした住民主体の健康なまちづくりの推進
 - 2、保健師の活動における連携強化
 - 3、災害対策及び健康危機管理体制の確保
- 保健師が取り組むべき対策とその推進
- 所属・配置先に応じた活動のあり方。

詳細は保健衛生ニュース 1690号（第4回検討会）・1691号（平成25年新春座談会）をご確認ください。

滋賀県看護協会保健師職能に入りませんか！！

看護協会の活動目的は、自分の意思で加入して運営する専門職能団体であり、個人では解決できない看護職の待遇、処遇等の労働環境、地位、看護の質の向上、看護領域の開発や展開等の問題や課題を組織の力として解決し、看護職である会員を守り、看護を展開させることです。

みなさん、保健師のこれからを一緒に考えてみませんか。